



JUNBA 理事会(第 157 回)議事要旨

日時: 2021 年 12 月 23 日(木) 16:00-16:50

場所: JSPS サンフランシスコ研究連絡センター内会議室(オンライン)

参加者: 名古屋大(神山、岡田)、大阪大(North、東澤)、奈良先端科学技術大学院大(三宅)、東京理科大(熊谷)、Institute of Quantum BioFrontiers(千田)、事務局(田宮、太田、福島、岡田、西村)

1. 第 156 回 JUNBA 理事会議事要旨承認【資料 1】

事務局より、前回の JUNBA 理事会の議事要旨について報告があり、承認された。

2. 議事

【審議事項】

(1) JUNBA 新規個人会員の入会承認【資料 2】

資料 2 の通り、JUNBA 個人会員への新規入会申し込みがあり、JUNBA 会則に基づき入会が承認された。事務局より、速やかに当該個人への入会承認の連絡をするとともに、JUNBA の活動概要等についてもメールで説明することになった。

(2) 第二回 JUNBA 勉強会振り返り【資料 3~4】

(事後アンケート、反省点の確認)

12 月 6 日に実施された第二回 JUNBA 勉強会の報告と反省が行われた。まず、事務局よりアンケート結果と事務局でまとめた反省メモが説明された。その後、特に以下について議論された。

・他参加者からの質問も見たかったという参加者からの意見について、講師やパネリストの好みによって変わるため、イベント毎にどのような設定にするか検討することになった。特に、他参加者からの質問を参加者全員が閲覧できることにより、議論の論点やファシリテートの方向性がずらされる場合もあるため、注意が必要であることが確認された。

・参加者からもインタラクティブな形で参加したかったという質問に対して、イベントの趣旨にネットワーキングも含まれる場合は、ディスカッションを加えることも検討する。イベントが講演とディスカッションのどちらを重視するのか、事前に決める必要がある。ただし、どちらにせよ反対意見が出ることはやむを得ない点について確認された。

・事後アンケートで得た、参加者が今後の勉強会で扱って欲しいと考えるテーマについては、今後の勉強会企画の際に、大いに参考にすることが確認された。

【 報告事項 】

(1) 各拠点の令和3年度の活動計画【資料5】

資料5に基づき、更新のあった大阪大、名古屋大及びJSPSから活動計画の説明があった。JSPSから説明があった関係団体連絡会議について、直近の会議の資料や開催通知等をJSPSから理事会参加者に共有することになった。

(2) その他

来年度以降、JUNBAでどのような活動・イベントを実施するかについて、次回の理事会から検討することになった。まずは次回の理事会までに各自で考えるよう田宮事務局長より発言があった。

《配布資料》

【資料1】第156回JUNBA理事会議事要旨(案)

【資料2】個人会員入会申込書

【資料3】事後アンケート集計結果

【資料4】事務局反省メモ

【資料5】2021年度JUNBA活動計画表

次回理事会:1月27日(木)16時～(PST)、28日(金)9時～(JST)